

講 演

第2回 早稲田大学法科大学院・国立台湾大学
法律学院「学術交流ワークショップ」の記録

甲斐克則

ここに掲載するのは、2017年9月7日（木曜日：9：00～17：10）に早稲田大学8号館3階大会議室で開催された「第2回 早稲田大学法科大学院・国立台湾大学法律学院 学術交流ワークショップ」の記録である。早稲田大学法科大学院と国立台湾大学法律学院は、2015年に交流協定を締結して以来、相互に教員が訪問して学術交流を深めており、個別の講演会も不定期に実施しているほか、2016年9月にはわが法科大学院の民法の教員3名が国立台湾大学法律学院を訪問して第1回学術交流ワークショップを開催したのに続き、2017年9月には国立台湾大学法律学院の教員4名がわが法科大学院を訪問され、下記のプログラムに示された内容のワークショップを開催した。今回は、4つのセッションが生まれ、それぞれのセッションで内容のある報告がなされ、貴重なコメントおよび活発な討論がなされた。学生の交流も、すでにトランスナショナル・プログラム等を通じて法科大学院開校以来継続されている。今後の早稲田大学法科大学院と国立台湾大学法律学院の交流が継続することを祈念して、ここにワークショップの記録を残すことにした。ご協力いただいた各位に深甚なる謝意を表したい。

(プログラム)

第2回 早稲田大学法科大学院・国立台湾大学法律学院
学術交流ワークショップ

1. 日時 2017年9月7日(木曜日) 9:00~17:10

会場 早稲田大学8号館3階大会議室

2. プログラム

9:00 受付開始

(総合司会) 早稲田大学法科大学院国際交流委員長 清水章雄教授

9:30 開会宣言 早稲田大学法科大学院 清水章雄教授

開会挨拶 早稲田大学法科大学院長 甲斐克則教授

国立台湾大学法律学院院长 曾宛如教授

9:40 第1セッション：労働法

司会：早稲田大学副総長・法科大学院 島田陽一教授

報告：国立台湾大学法律学院 王能君副教授

「労働契約法理の形成と立法化—配転および労働者の退職後競争
業避止義務—」

コメント：早稲田大学法学部 竹内寿准教授

質疑応答

11:00~11:20 コーヒー・ブレイク

11:20 第2セッション：保険法

司会：早稲田大学法科大学院 大塚英明教授

報告：国立台湾大学法律学院 汪信君教授

「保険者説明義務の再構築：行動経済学の視点からの一考察」

コメント：早稲田大学法科大学院 大塚英明教授

質疑応答

12：50～13：50 昼食

13：50 第3セッション：会社法

司会：早稲田大学法科大学院 黒沼悦郎教授

報告：国立台湾大学法律学院 曾宛如教授・院長

「台湾に於ける取締役候補者の指名制度」

コメント：早稲田大学法科大学院 黒沼悦郎教授

質疑応答

15：20～15：40 コーヒー・ブレイク

15：40 第4セッション：民事訴訟法

司会：早稲田大学法科大学院 松村和徳教授

報告：国立台湾大学法律学院 沈冠伶教授・副院長

「台湾民事訴訟法における裁判官の釈明義務の発展について」

コメント：早稲田大学法科大学院 松村和徳教授

質疑応答

17：10 閉会挨拶 早稲田大学法科大学院長 甲斐克則教授

18：00～20：00 懇親会（楠亭）